



ほけんだより

2024年 7月

沼袋西保育園

看護師 :

梅雨の季節になりました。雨の日と晴れの日の寒暖差が大きく感じられる日々です。都内では手足口病の感染が増えており、警報基準を超え、大きな流行になっております。中野区でも、6月中旬より12か所の保育園で10名以上の感染報告がありました。当園では、5月に多くの手足口病の感染があり、現在は終息していますが、まだまだ注意が必要です。夏かぜを寄せ付けない元気なからだで、じめじめする季節を乗り越えていきましょう。

子どもの水の事故を防ごう！ 7月25日は「世界溺水防止デー」

溺死は24歳以下の子どもと若者の死因において上位10位に入ります。厚生労働省「人口動態調査」によると0～1歳では浴槽での溺死、より活動的になる5歳以上では自然水域での溺死が最も多く発生しています。この機会にご家庭内での事故予防策を再度確認してみたいかがでしょうか。

●家庭内での溺水事故は、ちょっと目を離したときに起こることが多いのです●



入浴時に溺れる
(0～5歳くらい)

浴槽へ転落し溺れる
(0～2歳くらい)



洗濯機、トイレ
バケツや洗面器で溺れる
(0～5歳くらい)

ビニールプールや
水遊びで溺れる
(1歳以上くらい)

子どもは音をたてず、静かに溺れます！水2.5cm位でも溺れます！

●溺水事故が起こらない環境づくりを行いましょう●

家庭内での溺水事故を防ぐポイント

- (お風呂での対策) ・目を離さず、手の届く範囲で見守りをする。
・子どもを後に入れて、先に出す。
・子どもだけでお風呂に入れない。
・首につけるタイプの浮き輪は首を圧迫、転覆の危険性があるので使用時は絶対に目を離さない。
- (日頃の対策) ・浴槽に残し湯をしない、洗濯機の水・洗面器等の水はためておかない。
・浴室は常に鍵をかけ、子どもが勝手に入れないようにする。

7月の保健行事

3日(水) 身体計測: 幼児クラス

4日(木) 身体計測: 乳児クラス

11日(木) 9:30～ 0歳児健診

25日(木) 9:30～ 0歳児健診